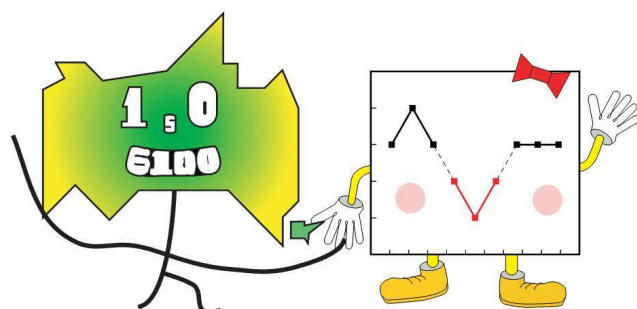
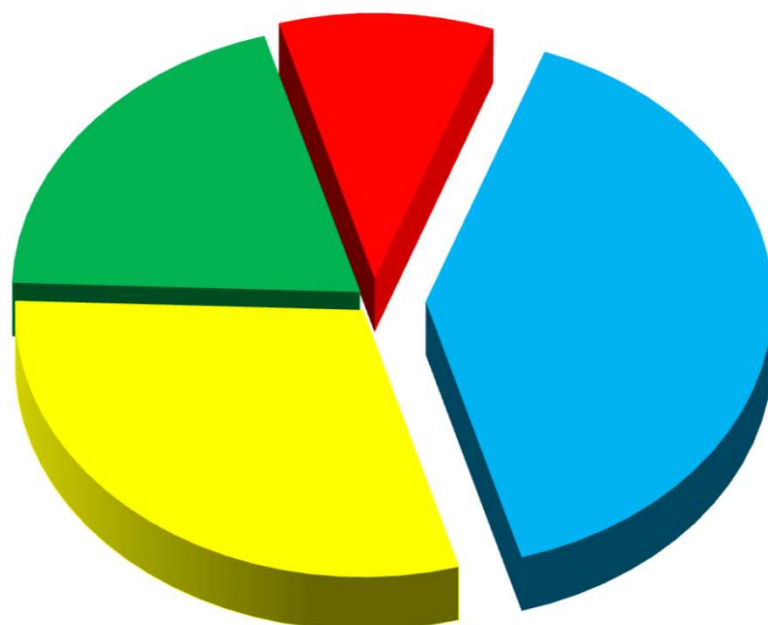


グラフやデータで見てみよう

キッズ★データ

山口県

2026

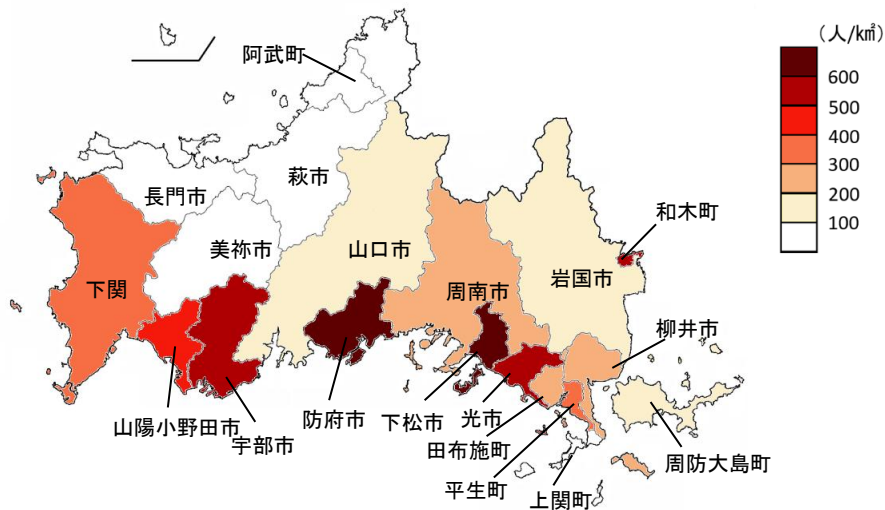


山口県統計分析課



やまぐちけん じんこう 山口県の人口

【市町別人口密度】

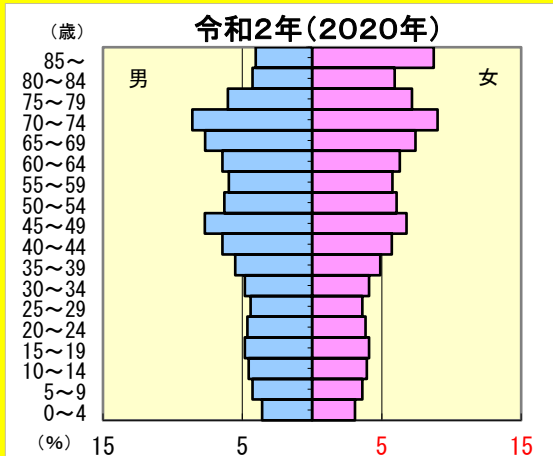
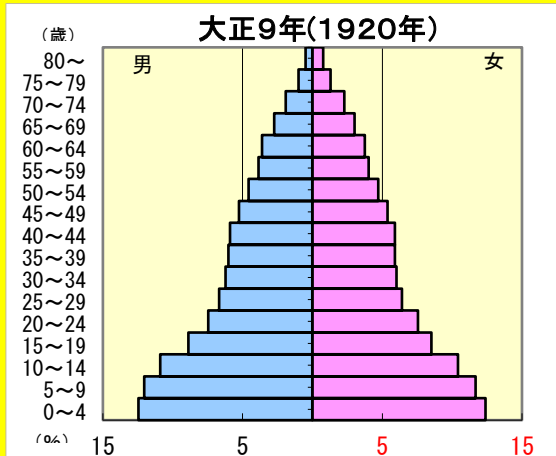


地理院タイル（白地図）

（<https://maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html>）を加工して作成

令和2年国勢調査（総務省統計局）

【人口ピラミッド】



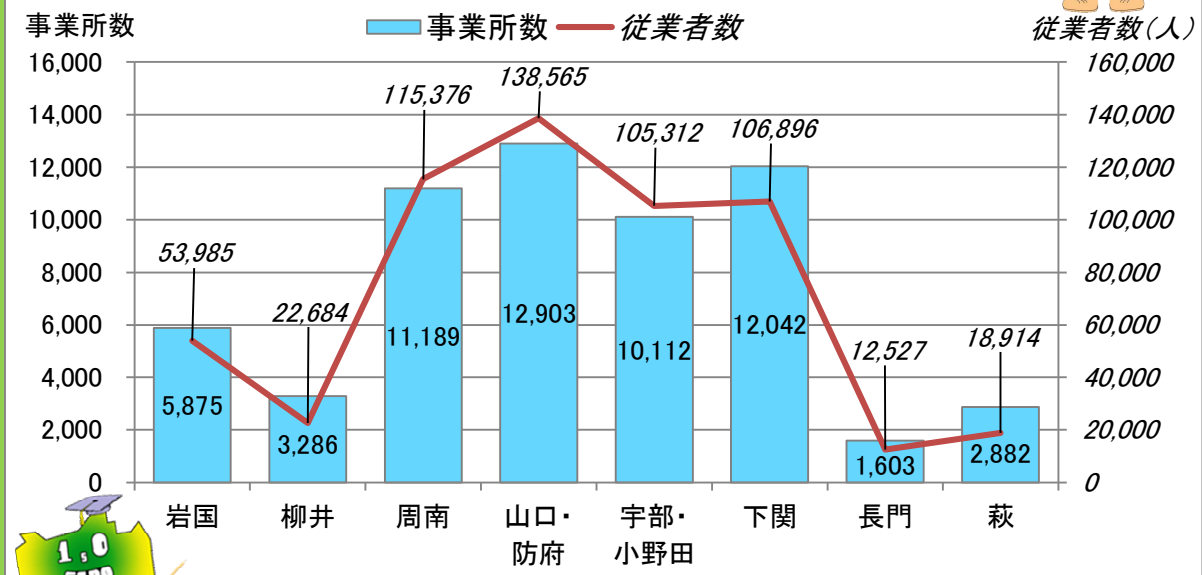
大正9年・令和2年国勢調査（総務省統計局）

れいわ ねん がつ にちげんざい じんこうみつど み しちょうべつ
令和2年10月1日現在の人口密度を見てみましょう。市町別の
人口密度は、くたまつし へいほう もっと
下松市の1平方キロメートルあたり625人が最も
たか ほうふし わきちょう うべし じゅん
高く、防府市、和木町、宇部市の順となっています。

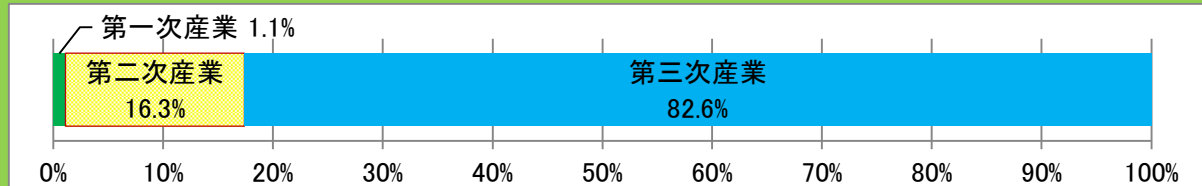
じんこうピラミッドで、いま むかし ねんれいべつ わりあい
人口ピラミッドで、今と昔の年齢別人口をみると、子どもの割合
ひく としよ
が低くなって、お年寄りの割合は高くなっています。

山口県の産業と労働

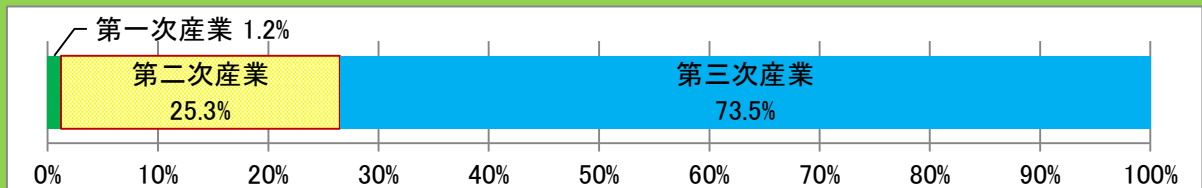
ち い き べつ じぎょう しやうすう じゅうぎょうしやうすう
【地域別事業所数と従業者数】



さんぎょうぶんるい べつ じぎょう しやうすう
【産業分類別事業所数】



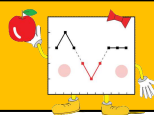
さんぎょうぶんるい べつ じゅうぎょうしやうすう
【産業分類別従業者数】



令和3年経済センサス-活動調査 産業横断的集計(総務省・経済産業省)

令和3年の県内の民営事業所の数は、59,892事業所、その事業所で働く従業者数は、574,259人となっています。事業所数と従業者数をそれぞれ地域別に見ると、事業所数と従業者数のどちらも山口・防府地域が最も多くなっています。

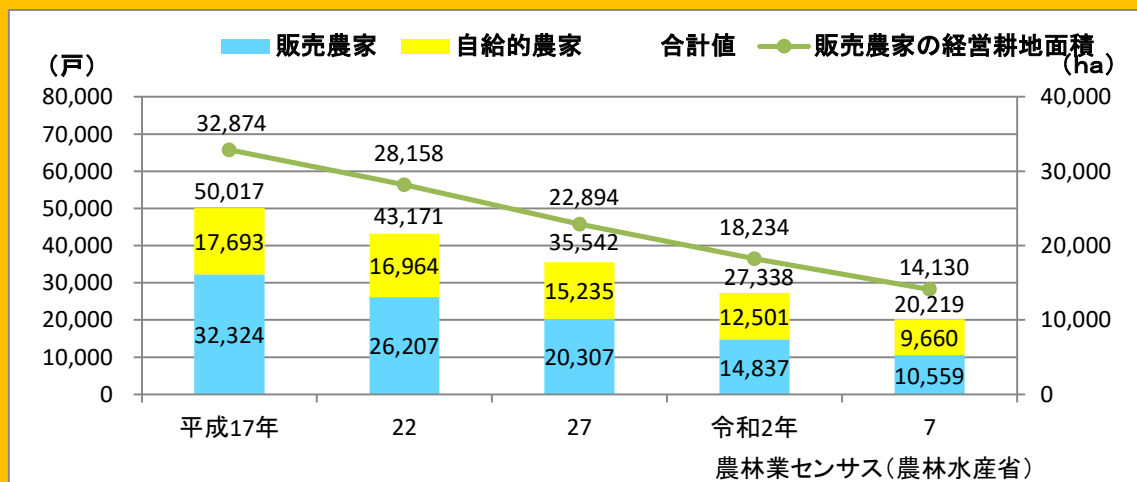
また、産業分類別に見ると、第三次産業の割合が最も高くなっています。



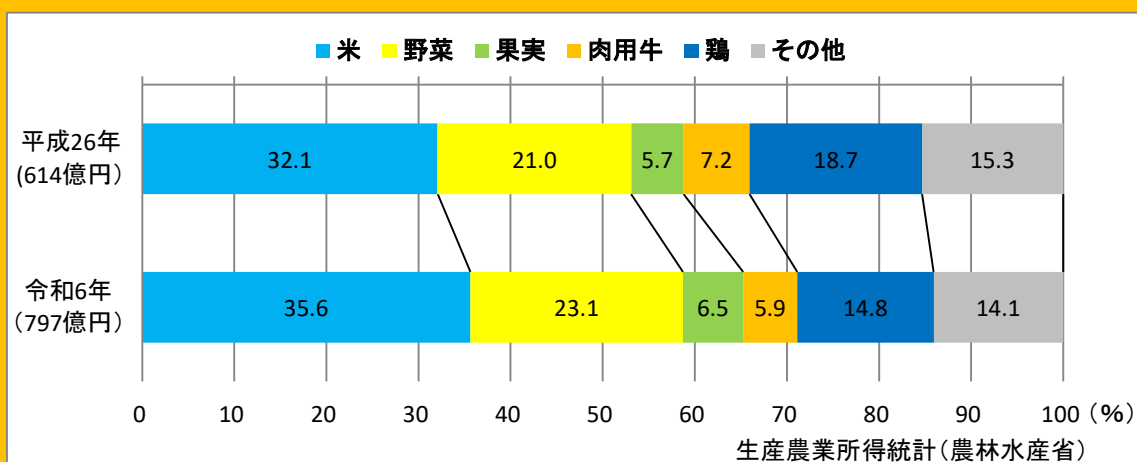
やまぐちけん のうりんすいさんぎょう 山口県の農林水産業



【農家数の推移】

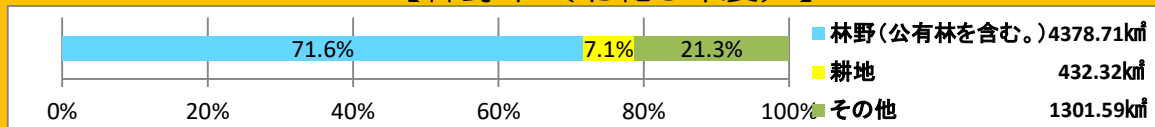


【農産物・畜産物の産出額の構成比】

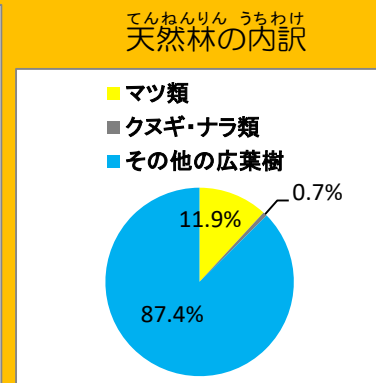
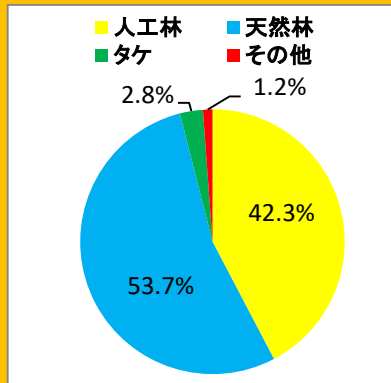
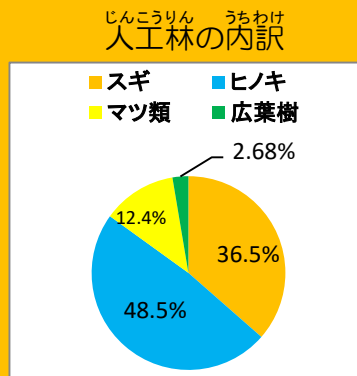


令和7年2月1日現在の農家数は20,219戸で、令和2年と比べると7,119戸減りました。そのうち、販売農家は10,559戸、自給的農家は9,660戸、販売農家の割合は52.2%となっています。また、令和6年の農業産出額は797億円で、そのうち米の割合は35.6%で、10年前の平成26年の32.1%と比べて3.5%増えています。

【林野率（令和6年度）】

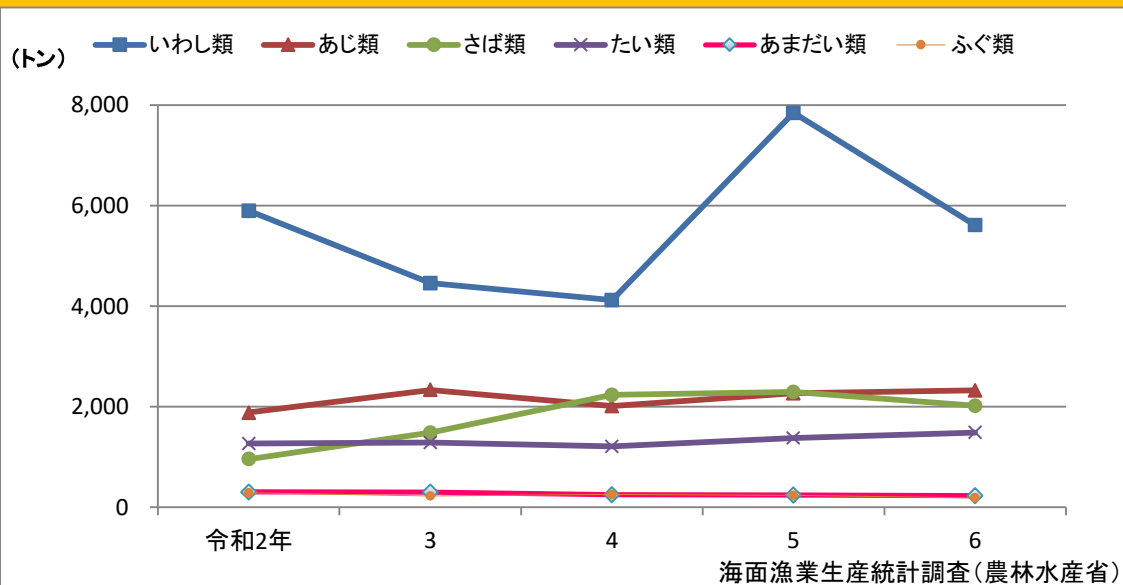


【樹種別民有林面積（令和6年度）】



森林・林業統計要覧(県森林企画課)

【魚種別漁獲量の推移】

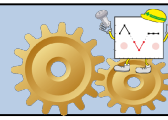


令和6年度の林野面積は4,378.71平方キロメートルで、林野率（森林の占める割合）は、71.6%となっています。森林のうち、人工林の割合は42.3%、天然林の割合は53.7%となっています。また、県木であるアカマツを含むマツ類の割合は、人工林が12.4%、天然林では11.9%となっています。

魚種別の漁獲量は、いわし類が最も多くなっています。

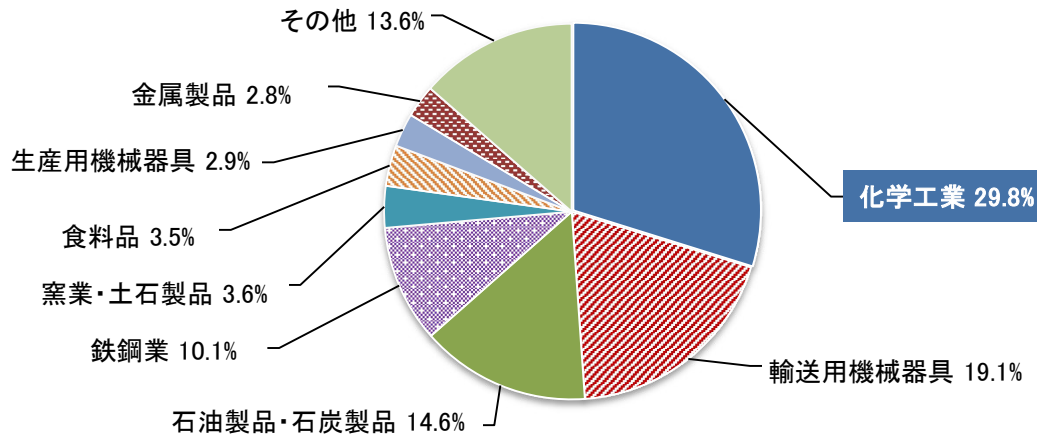


山口県の工業



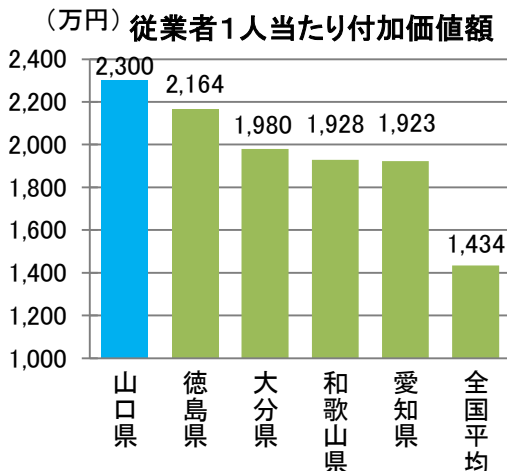
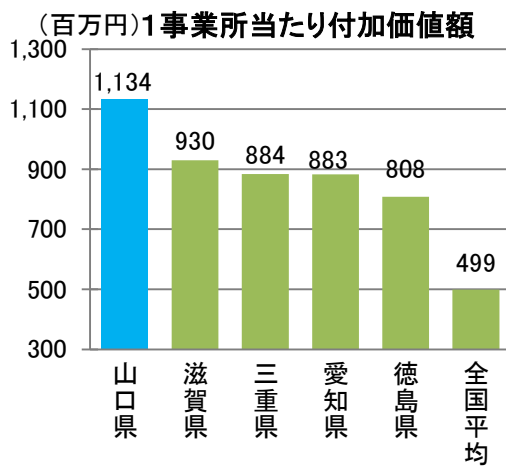
【主要製造業の製造品出荷額の構成比（令和5年）】

山口県の製造品出荷額計 7兆7,818億円



2024年経済構造実態調査 製造業事業所調査（総務省・経済産業省）

【都道府県別製造業の単位当たり付加価値額トップ5（令和5年）】



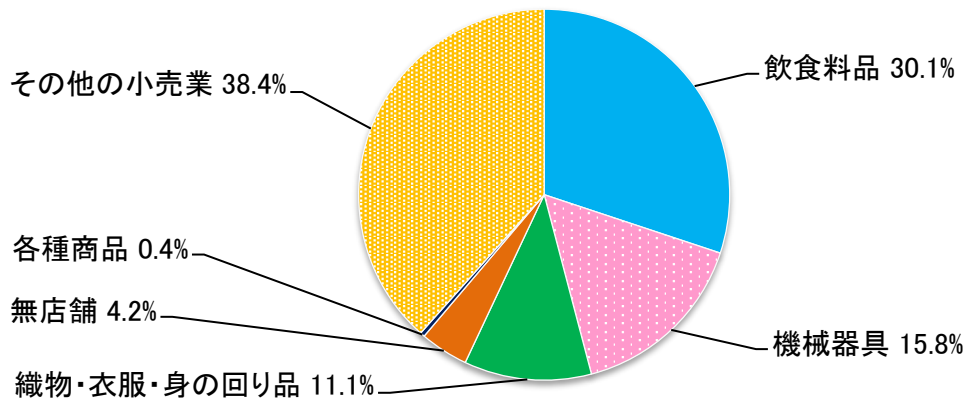
2024年経済構造実態調査 製造業事業所調査（総務省・経済産業省）

令和5年の製造業の出荷額は7兆7,818億円となっており、業種別に見ると、化学工業が29.8%と最も大きな割合を占めています。

また、瀬戸内海沿岸地域には、数多くの工場があり、1事業所当たりの付加価値額及び従業員1人当たりの付加価値額は、全国1位となっています。

【いろいろなお店の数と販売額】

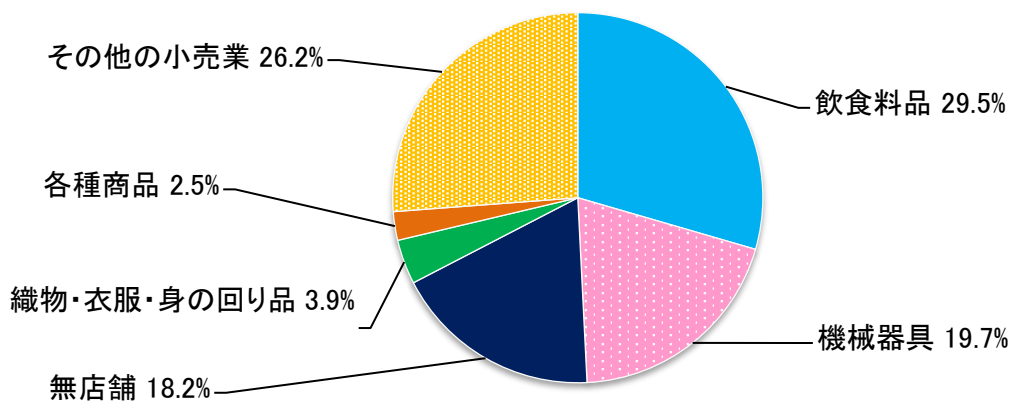
こうりてん みせ かず わりあい れいわ ねん がつ にちげんざい
小売店のお店の数の割合（令和3年6月1日現在）



令和3年経済センサス-活動調査 卸売業、小売業（総務省・経済産業

※割合は、事業内容がわかるものに限る。

こうりてん はんばいがく わりあい れいわ ねん
小売店の販売額の割合（令和2年）

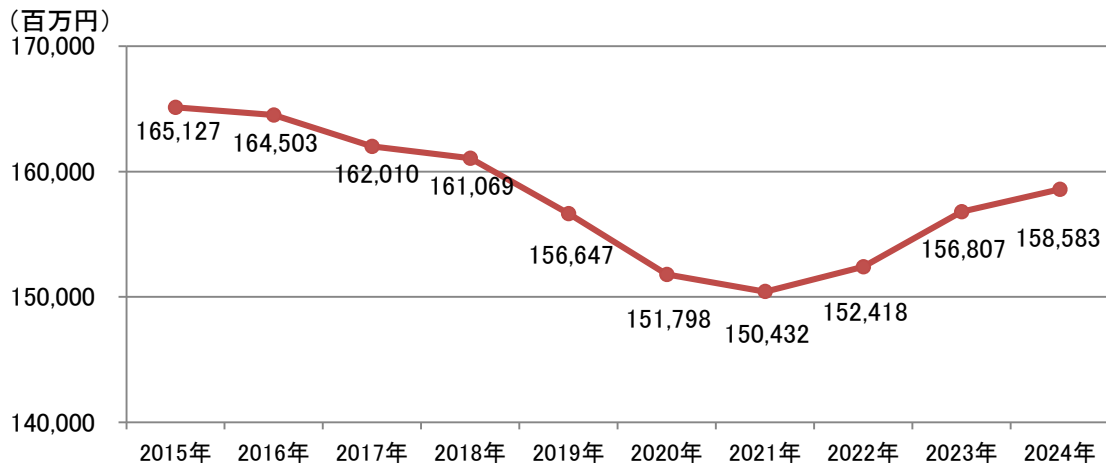


令和3年経済センサス-活動調査 卸売業、小売業（総務省・経済産業

※販売額は、法人のお店のみの金額である。

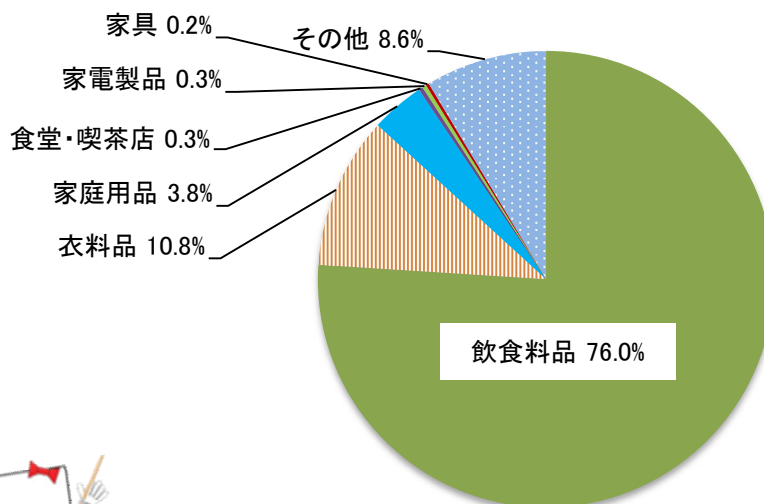
れいわ ねん がつ にちげんざい こうりてん かず じぎょうしょ
令和3年6月1日現在の小売店の数は、11,286事業所で、
いんしょくりょうひんてん わりあい
飲食料品店の割合が30.1%となっています。また、令和2年
の小売店の販売額は1兆6,485億円で、飲食料品店の販売額
の割合が、29.5%となっています。

【百貨店・スーパーの販売額の推移】



商業動態統計年報(2020年まで)、商業動態統計参考表(2021年以降)(経済産業省)

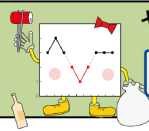
【百貨店・スーパーの販売額の割合(2024年)】



商業動態統計参考表(2024年)(経済産業省)

2024年(令和6年)の百貨店やスーパーの販売額は、1,586億円と

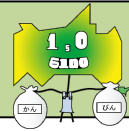
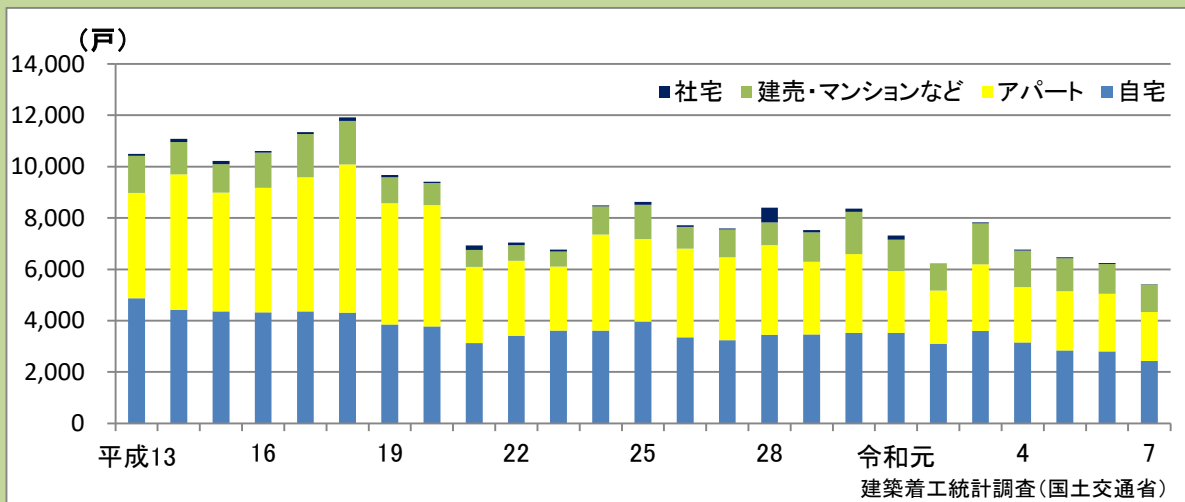
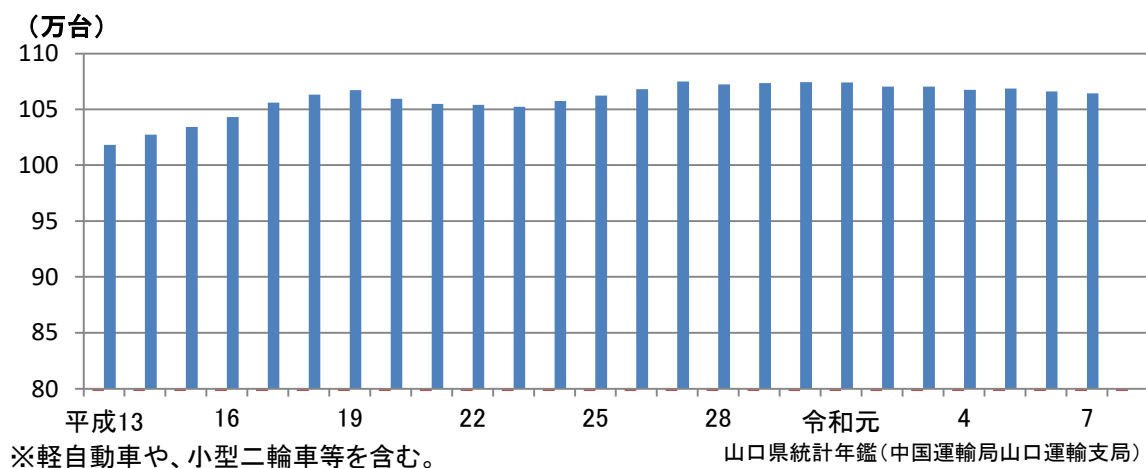
なっています。取扱い商品別の販売額の割合をみると、飲食料品が76.0%、衣料品が10.8%などとなっています。



やまぐちけん

せいかつ

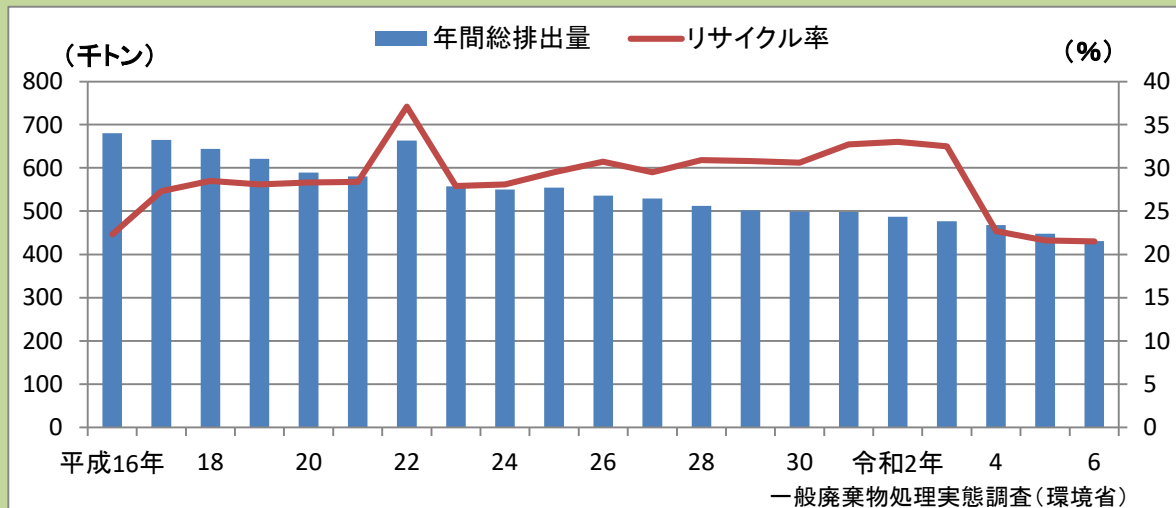
かんきょう

山口県^の生活・環境しんせつちやっこうじゅうたく す い い
【新設着工住宅の推移】じどうしゃほゆうだいすう す い い
【自動車保有台数の推移】

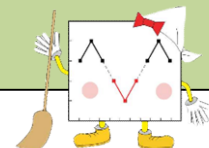
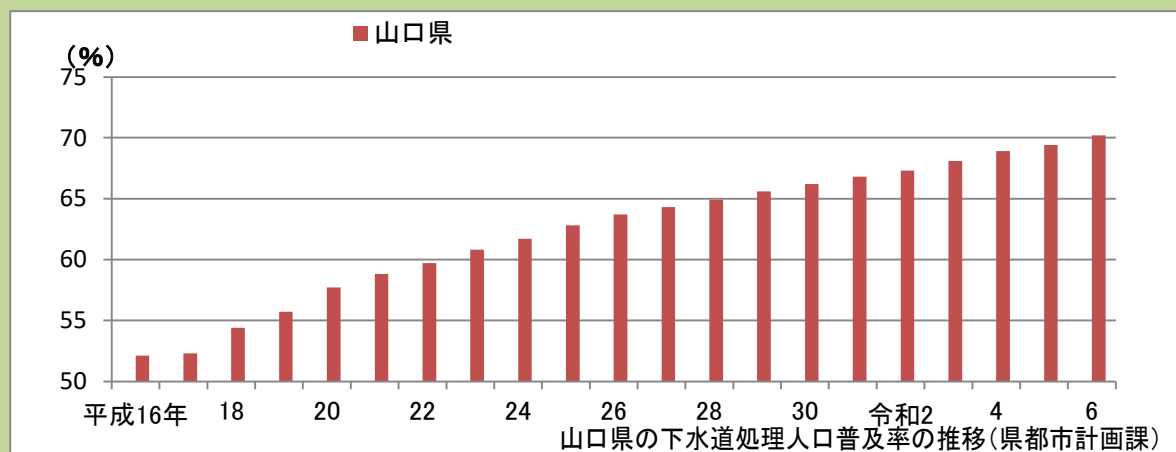
れいわ ねん しんせつちやっこうじゅうたく こ へいせい いらい いちばんすく
令和7年の新設着工住宅は5,423戸で、平成13年以来、一番少なくなっています。

げんざい じどうしゃほゆうだいすう やく まんだい けんみん にん
令和7年3月31日現在、自動車保有台数は約106万台で、県民1.2人に1台の割合となっており、自動車が生活に欠かせない移動手段となっていることがわかります。

【ごみの排出量とリサイクル率の推移】

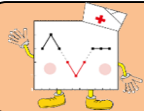


【山口県内の下水道普及率の推移】



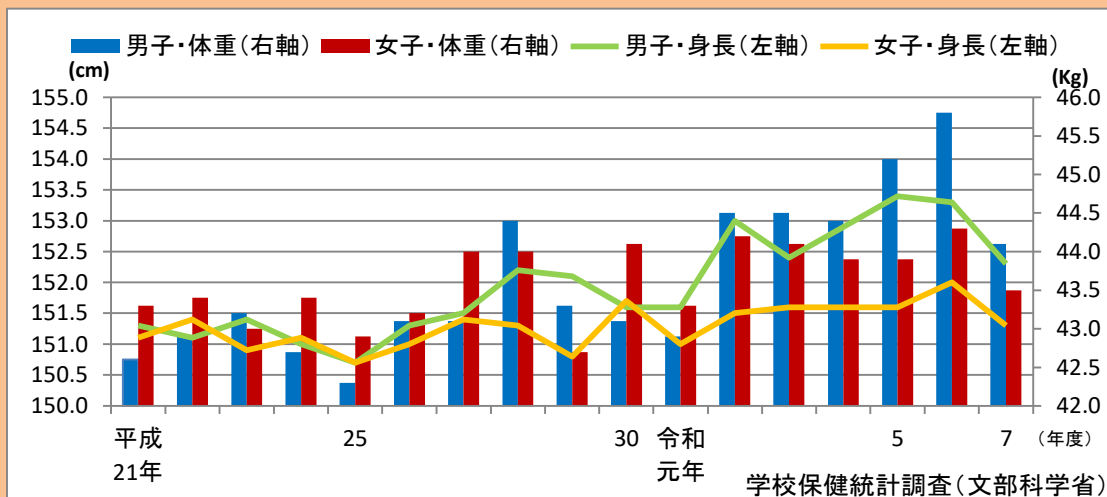
令和6年度のごみの排出量は約43万1千トンで、前年度より1万7千トン減っています。県民1人あたり、1日約0.9kgのごみを出している計算になります。リサイクル率は21.5%でした。

山口県の下水道普及率は70.2%で、全国で27番目です。

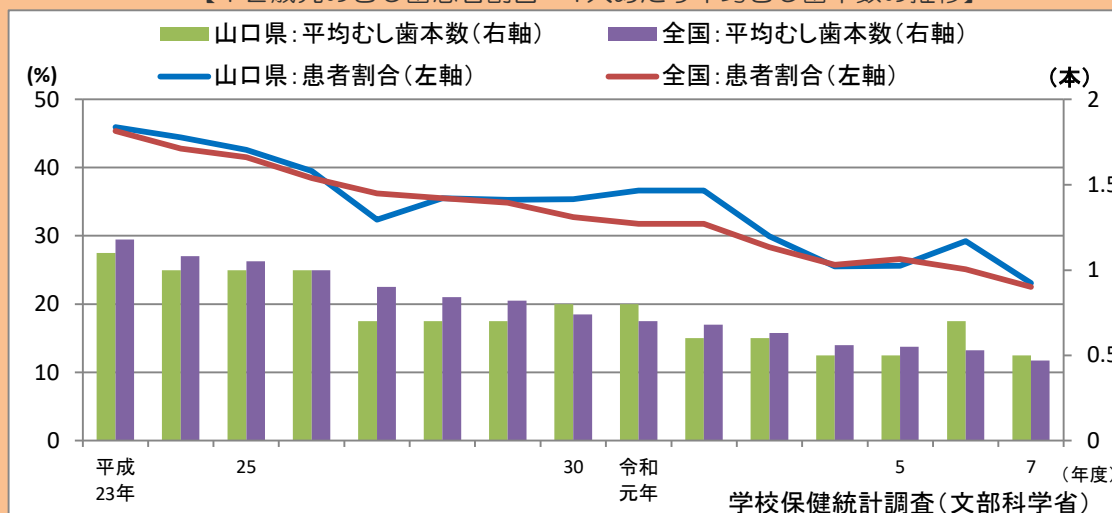


山口県健康・保健

【12歳児の身長・体重の推移】



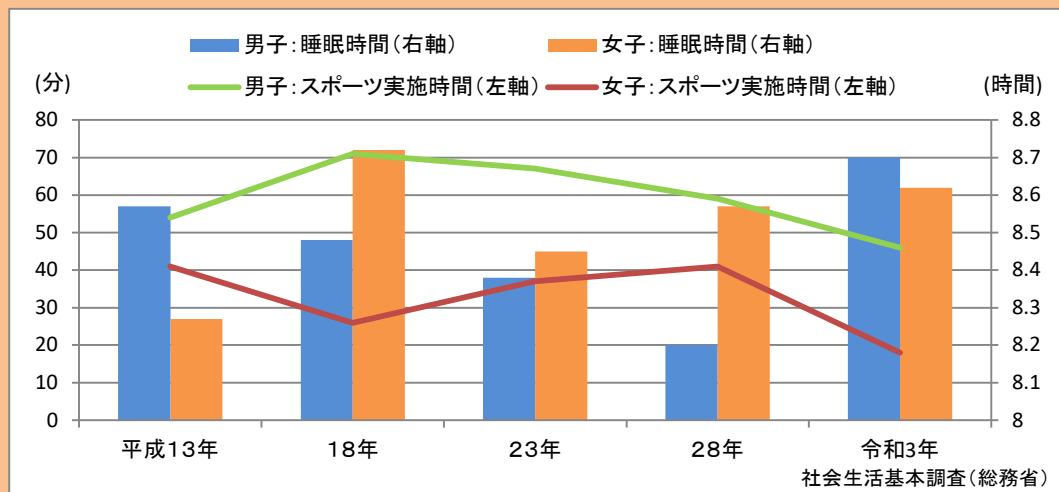
【12歳児のむし歯患者割合・1人あたり平均むし歯本数の推移】



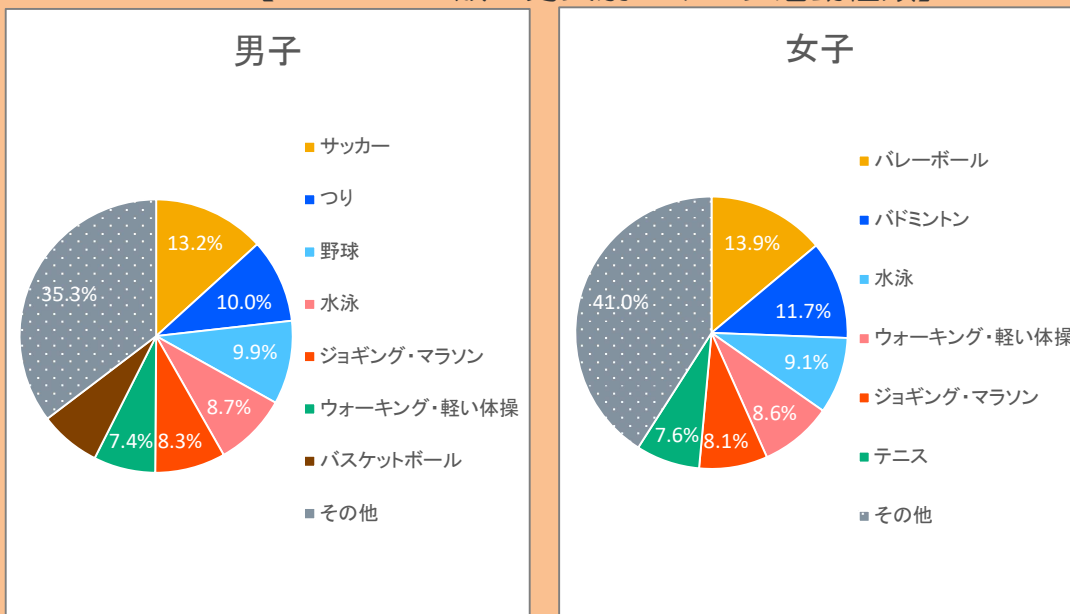
令和7年度の12歳児の平均身長は、男子で152.3cm、女子で151.3cmでした。また、平均体重は男子で44.1kg、女子で43.5kgでした。前の年度に比べて、男子も女子も平均身長は低く、平均体重は軽くなっています。

令和7年度のむし歯になった12歳児の平均割合は、22.5%で、平均むし歯本数は、0.5本でした。

【10～14歳の睡眠時間・スポーツ実施時間の推移】



【10～14歳の男女別スポーツ活動種類】



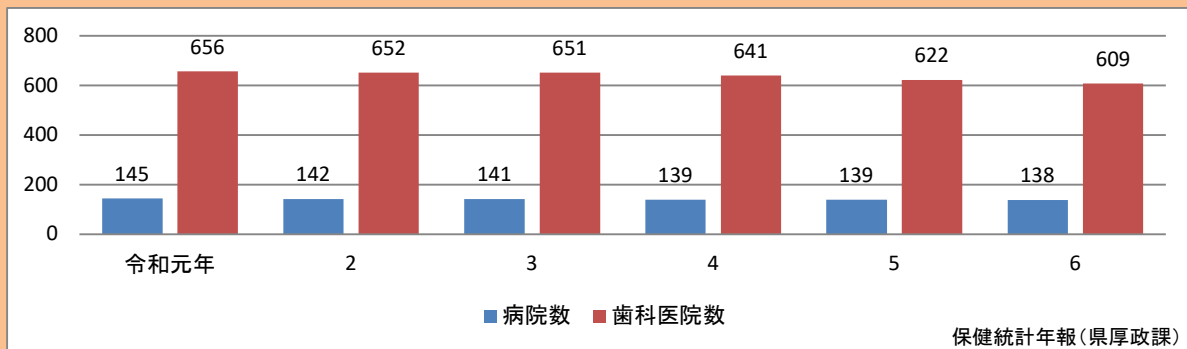
令和3年社会生活基本調査(総務省)

注 一人で2種類以上活動した場合は、それぞれの種類に計上

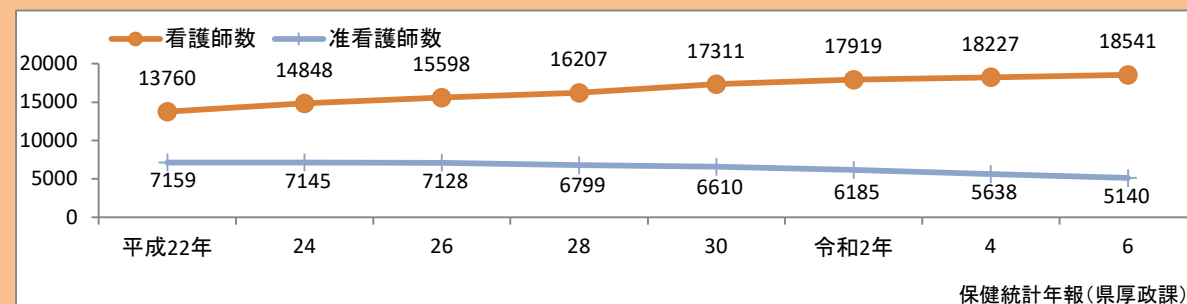
令和3年の県内の10～14歳の睡眠時間は、男子8時間42分、女子8時間37分で、平成28年と比べて男女ともに長くなり、スポーツ実施時間は男子46分、女子18分で、平成28年と比べて男女ともに短くなりました。

県内の10～14歳が1年間に活動したスポーツは、男子はサッカー、つり、野球の順に多く、女子はバレーボール、バドミントン、水泳の順に多くなっています。

【山口県の病院数と歯科医院数】

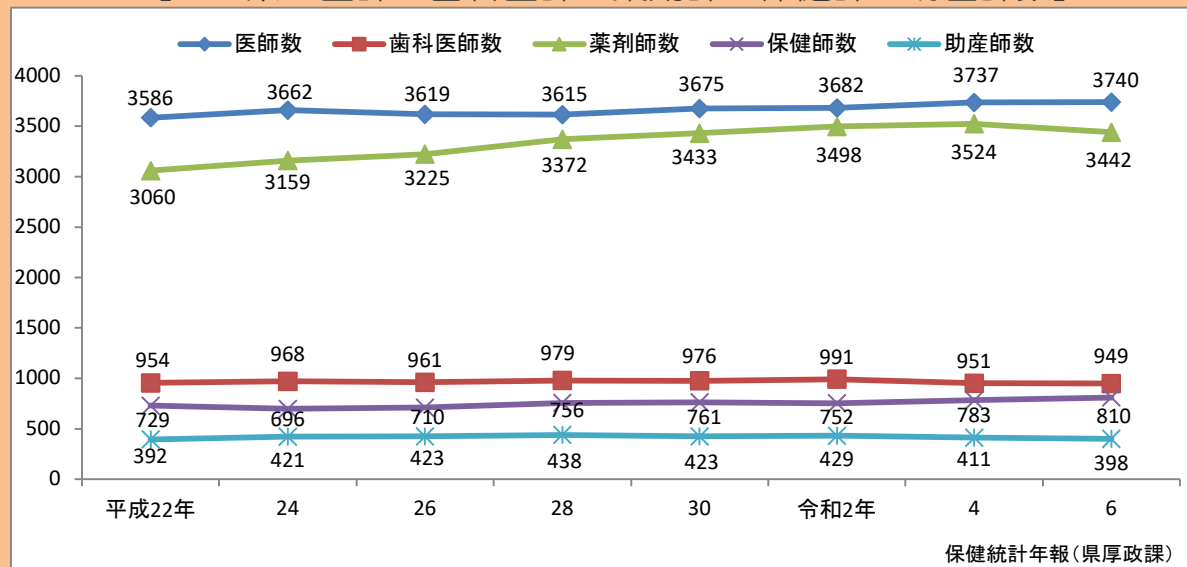


【山口県の看護師数と准看護師数】



※看護師・准看護師は山口県内の就業者数である。

【山口県の医師・歯科医師・薬剤師・保健師・助産師数】



※医師・歯科医師・薬剤師は山口県内での有資格者数である。

※保健師・助産師は山口県内の就業者数である。

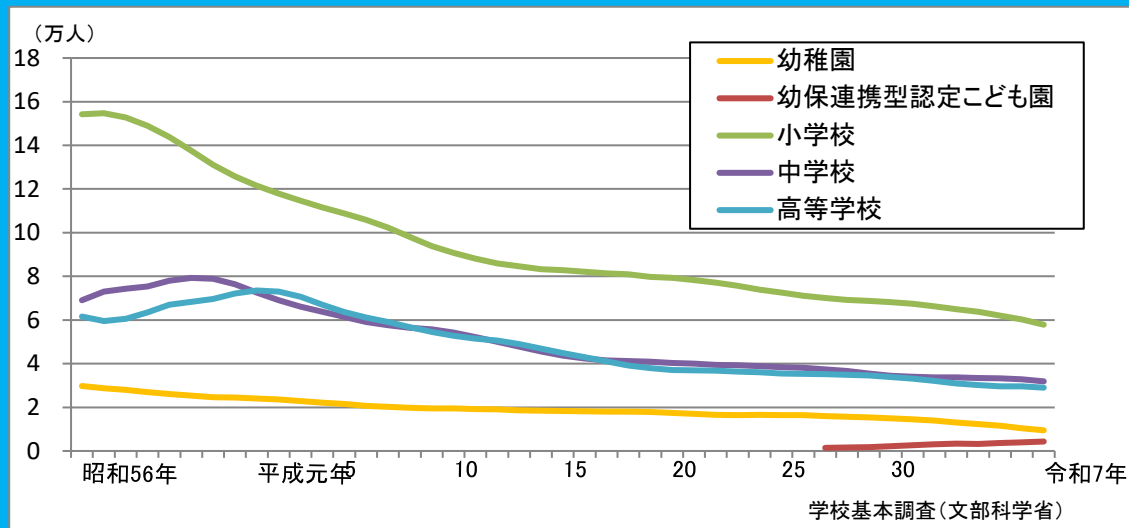
山口県で医師、歯科医師、薬剤師の免許を持っている人(有資格者)の数は、約8100人です。また、看護師、准看護師、保健師、助産師として働いている人(就業者)の数は、約25,000人です。



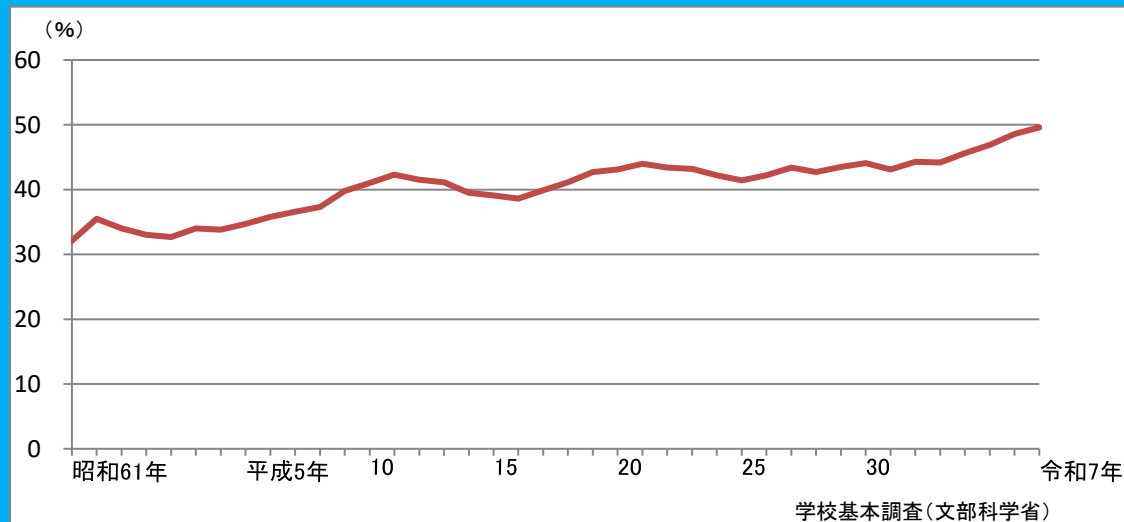
山口県の教育・文化



【園児・児童・生徒数の推移】



【大学等進学率の推移】

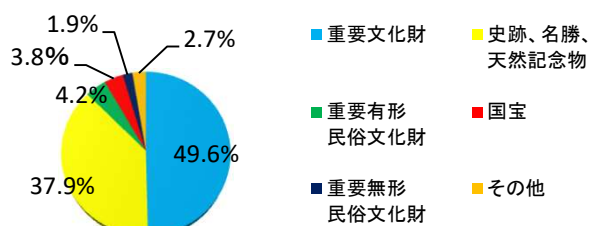


令和7年5月1日現在の各学校(園)の在学者数は、小学校が57,845人、中学校が31,890人、高等学校が28,992人、幼稚園が9,476人、幼保連携型認定こども園が4,331人となっています。

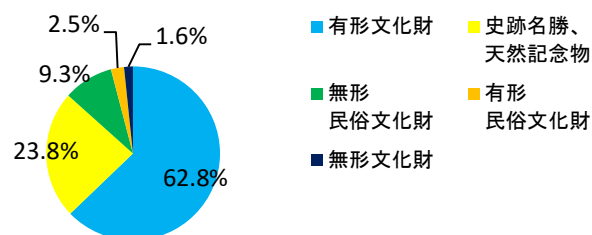
令和7年3月の高等学校卒業者の大学等進学率は、49.6%で、令和2年から上がり続けています。

【山口県の文化財(令和7年3月31日)】

くにしていぶんかざい かず
国指定文化財の数 264

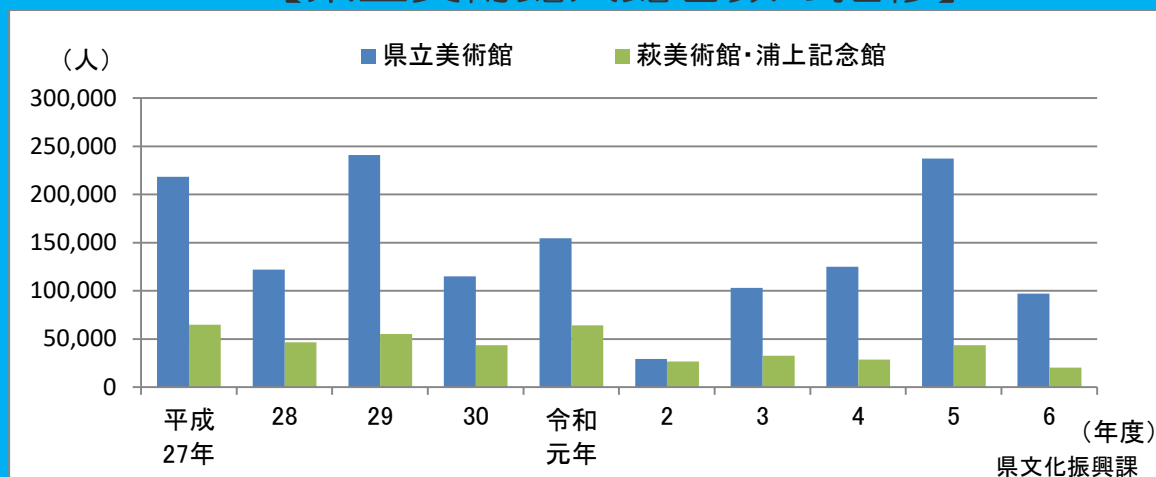


けんしていぶんかざい かず
県指定文化財の数 366



山口県統計年鑑(県文化振興課)

【県立美術館入館者数の推移】



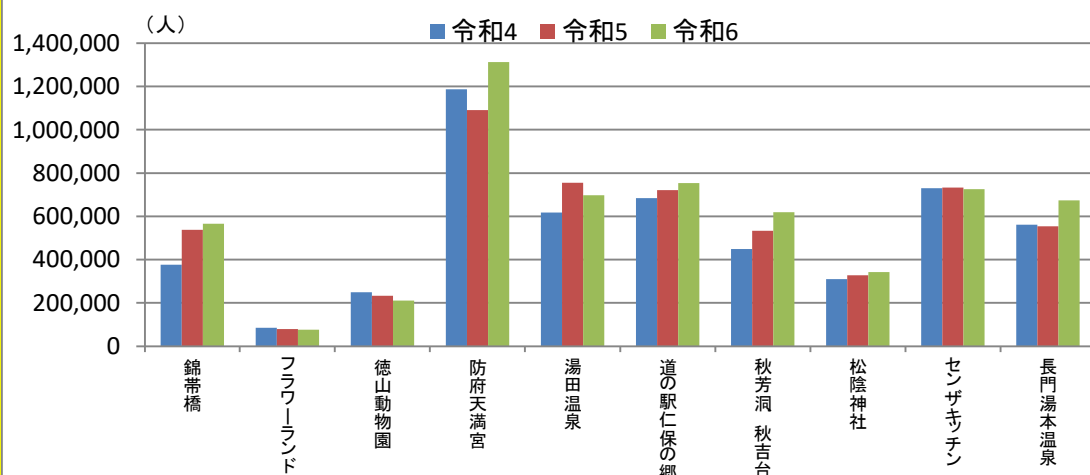
けんないかくち ふる たてもの びじゅつひん むかし まつ ぶんかざい
県内各地で、古い建物や美術品、昔からあるお祭りなどが文化財として受け継がれています。令和7年3月31日現在、山口県には国指定の文化財が264、県指定の文化財が366あります。

けんりつ びじゅつかん にゅうかんしゃすう やまぐちし
県立の美術館の令和6年度の入館者数は、県立美術館(山口市)が97,054人、萩美術館・浦上記念館(萩市)が20,306人となっています。



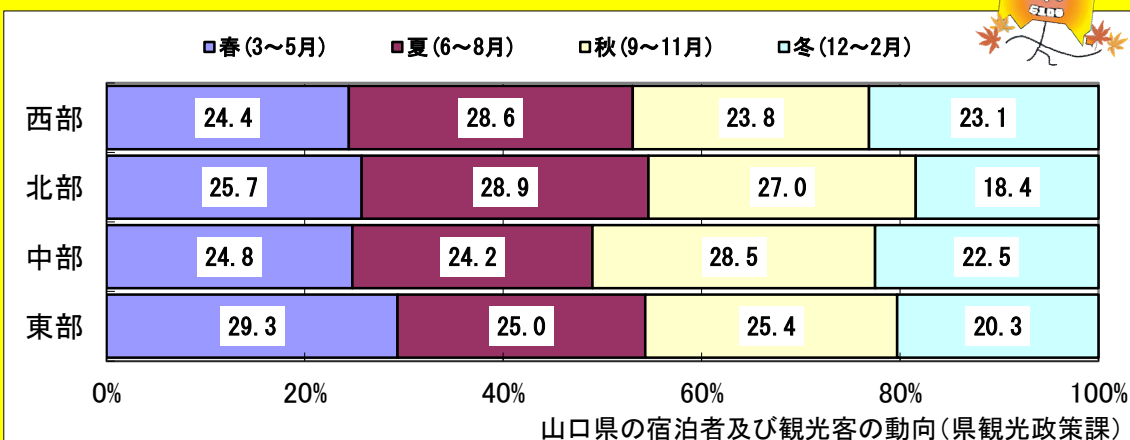
山口県の観光

【主な観光地の観光客数の推移】



県勢やまぐち(県統計分析課)／山口県の宿泊者及び観光客の動向(県観光政策課)

【月別観光客数の構成比】



地域別の観光客数をシーズン毎にみると、多くの人が訪れているのは、

水族館「海響館」や角島などがある西部地域は春から夏、青海島や萩城

下町などがある北部は夏から秋、秋吉台や長門峡、瑠璃光寺などがある

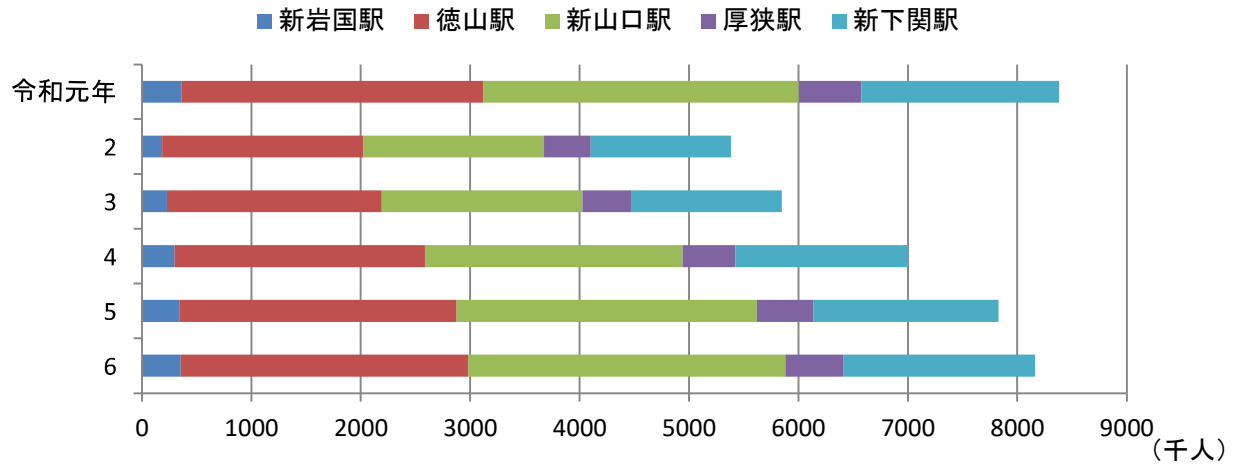
中部は秋、錦帯橋やフラワーランドなどがある東部は春となっています。

県全体をみると、概ね1年を通じて大勢の観光客が訪れています。

山口県の交通運輸



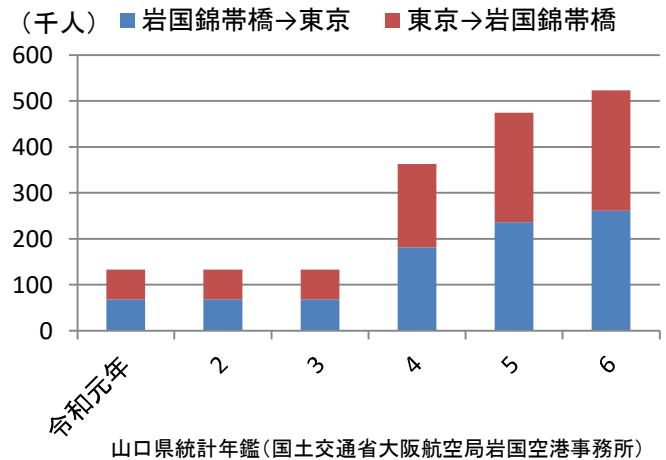
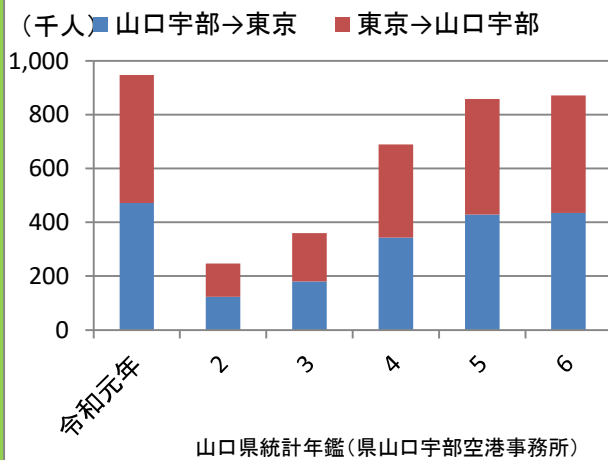
【山陽新幹線駅別乗車人員の推移】



注 新岩国駅以外は在来線を含む

山口県統計年鑑(西日本旅客鉄道(株)広島支社、山口支社)

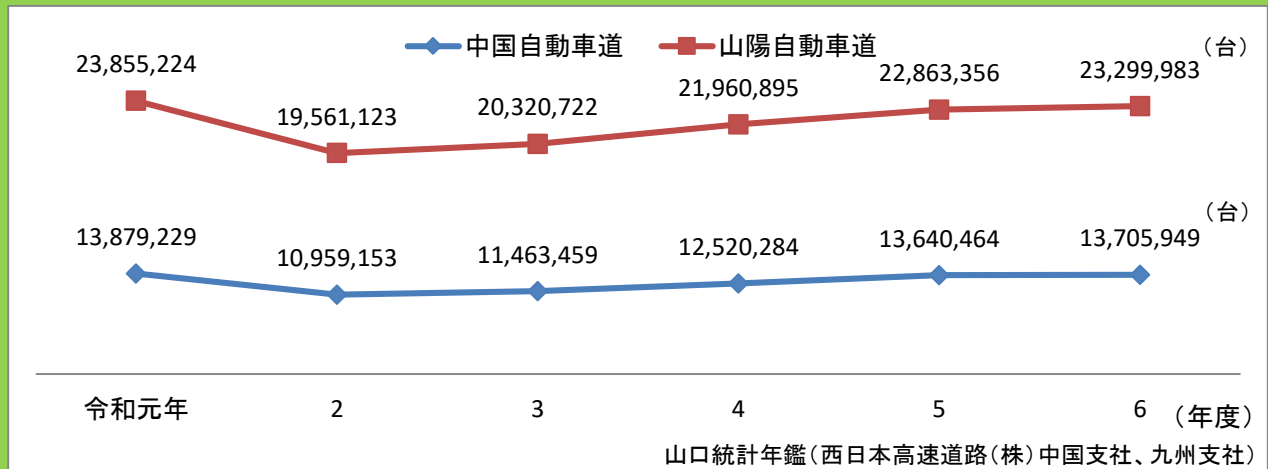
【空港乗客数の推移】



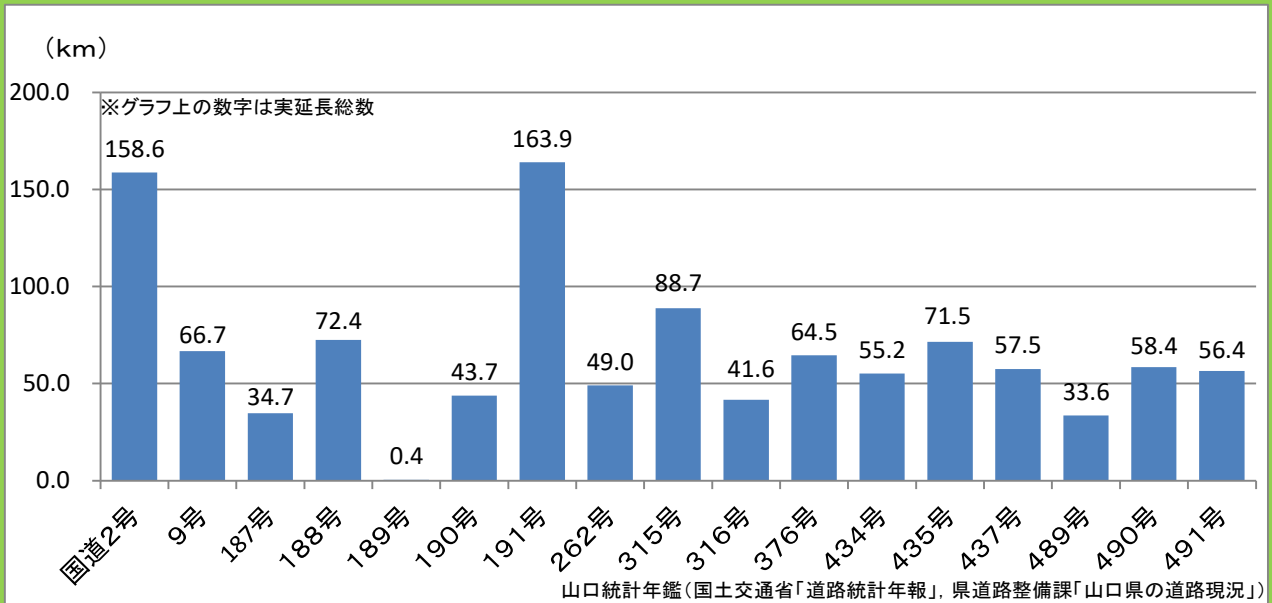
山口県には、新幹線（1975年山陽新幹線全線開業）や高速道路（1983年中国自動車道全線開通、1997年山陽自動車道全線開通）が重要路線として早くから整備され、県内を東西に走っています。

空港は、山口宇部空港が1966年に開港し、2012年には岩国錦帯橋空港が開港しました。

こうそくどうろりようだいすう すい
【高速道路利用台数の推移】



やまぐちけん こくどう なが
【山口県の国道の長さ】

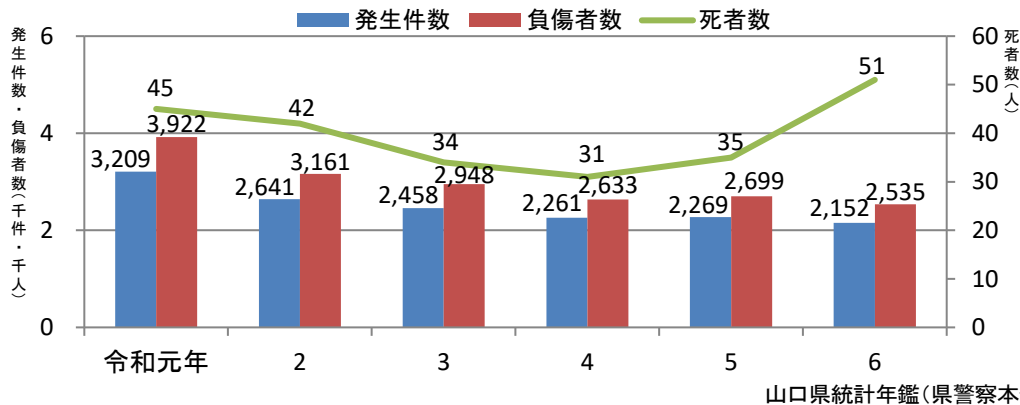


山口県の高速道路利用台数は、令和6年度は令和5年度に比べて、山陽自動車道で436,627台、中国自動車道で65,485台増えました。

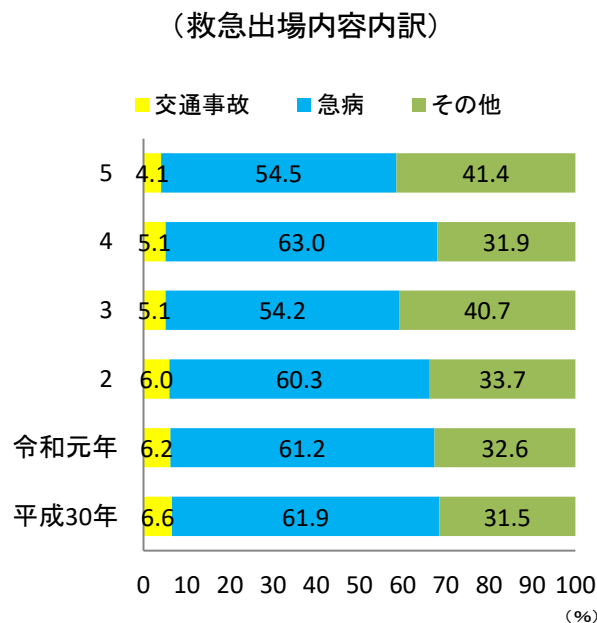
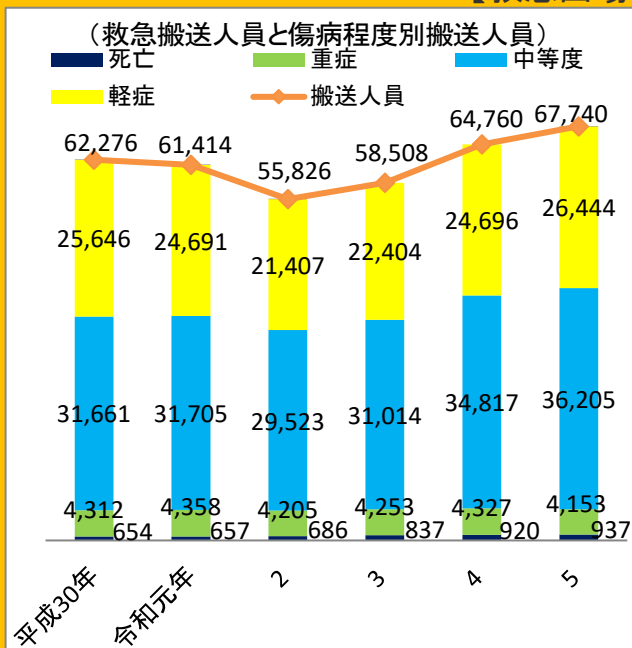
山口県で一番長い国道は、下関市から萩市を走っている国道191号線(163.9km)です。一番短い国道は、岩国市の岩国航空基地前から国道188号線に合流するまでのわずかな区間である国道189号線(400m)です。

山口県の事故・救急

【交通事故発生件数と死傷者の推移】



【救急出場件数の推移】



消防防災年報(県防災危機管理課・消防保安課)

山口県の交通事故発生件数は、令和6年は令和5年に比べ117件減り、負傷者数も164人減りました。一方、死者数は、令和6年は令和5年に比べ16人増えました。

令和5年の救急搬送人員は67,740人で、令和4年より2,980人増えました。傷病程度別で見ると、軽症は1,748人、中等度は1,388人、死亡は17人増えて、重症は174人減りました。